

# 議会だより はこね

主な  
内容

- 一般質問 ..... P 2～6
- 9月定例会、10月臨時会の結果 ..... P 6～7
- 各議員紹介 ..... P 8～9
- 正・副議長紹介 ..... P 10
- 各常任委員会・議会運営委員会 委員紹介  
議会選出町行政委員等紹介 ..... P 10～11
- 議員活動報告 ..... P 12～14
- 議会活動報告 ..... P 15
- 箱根竹開花之碑・広報広聴委員会 委員紹介 .. P 16

新しい議会がスタート!





## 町の考え方を問う！

# 一般質問



9月定例会では、町政全般について、8人の議員が、19項目にわたる一般質問を行いました。質問者及び質問項目は、左の通りです。原稿については質問議員が作成しています。なお、掲載にあたっては紙面の都合上、質問内容、回答共に、抜粋したものととなっておりますので、ご了承ください。

質問者	質問内容	ページ
佐藤 章子	・箱根町景観条例の改正、再検討はないのか ・小・中学生の授業カリキュラム	2
稲葉親太郎	・箱根町第6次総合計画後期基本計画 ・動物の愛護及びエンディング等	3
折橋 尚道	・小・中学校体育館の空調設備設置と避難所としての機能強化 ・広域化となるごみ処理の方針と持続可能な運営	3
村野由紀子	・ライブカメラ ・美化対策 ・湯本地域におけるドクターヘリの離着陸場	4
鈴木 美貴	・観光・文化振興 ・共生社会実現に向けた外国人支援 ・学校教育 ・子育て施策 ・防災 ・宿泊税	4
丸子 英人	・定住人口の流出問題と移住及び定住促進に関連する各種施策	5
勝俣 剛一	・働き方改革	5
山田 和江	・物価高騰対策 ・湯本駅周辺の公衆トイレ	6

※2次元コードを読み取ると、各議員の一般質問動画がご覧になれます。

## 箱根町景観条例の改正、再検討への考えを伺う

佐藤 章子 議員



### 町 自然と共生しながら持続可能な都市づくりを行っていく

**問** 美しい箱根の自然景観を守るべく平成21年に施行された「箱根町景観条例」だが、15年もの時間が経過し、時代や経済の変化に伴い、「箱根にとけ込んでいない建物」を多く目にする。

時代とともに社会情勢や理念が変化している現代において、箱根の将来を考えると、このままでは箱根が箱根らしくなくなると危惧する。また、植栽の伐採も顕著であり、災害時の危険も想像に余りある。

今後の箱根を思うとき、条例の改正、見直しは必須であろう。

この条例の再検討、改正について考えを伺う。

**答** **町長** 郷土・箱根町が何に

よって成り立っているか改めて考えたとき、それは豊かな自然環境があるからであり、これこそが本町を支える大切な財産である。

この自然環境を出来る限り保全し、適切な制限のもと、秩序ある土地利用を行い、自然と共生しながら持続可能な都市づくりを行っていくことが最大の使命と考えている。

「箱根町景観条例」は平成21年6月に施行したが、20年近く経過し、時間の経過とともに見直しや検討をしつつ「都市計画マスタープラン」の策定に合わせ、町民が町に愛着と誇りを持つて住み続けられる環境や観光客がまた訪れたいと思えるような環境の創出を進めたいと考えている。



箱根町景観計画・都市計画マスタープラン



## 町民に分かりやすい総合計画 作成について

稲葉 親太郎 議員



### 町の皆様に分かりやすい総合計画にする

**問**

現在の第6次総合計画の課題や次期の第7次総合計画について、すでに総合計画審議会委員さんいろいろな意見を伺っていると思うが、今後はこれまで以上に町民や事業者、町に関わる人すべてが分かりやすい計画にしたいと思うが町の見解は。

**答**

**町長** 総合計画は自治体の

最上位計画として、すべての施策を網羅するものとして、策定していることが多かったものであるが、委員の方からも「メリハリがなく、町として何を一番進めたいかが分かりにくい」といった意見や、「もう少し内容を絞るなど、シンプルにして、誰にでも分かりやすい構成にしてほしい」などといった意見をいただいている。

次期計画については、そういった意見も参考に、町に関わる皆さんが町の将来像をしっかりと共有できるように、

#### 箱根町第6次総合計画

基本構想・後期基本計画



令和4年3月

箱 根 町

**問**

これまで以上に何を取り組む必要があるのかを明確にするなど分かりやすい計画になるよう意識をしながら、策定作業を進める。

**答**

**環境課長** 現時点では、町が

新たに整備する予定はない。

町内にペット専用の火葬施設がないことから、不便を感じている方もいると思うが、町でペット専用の火葬施設を整備することについて。

## 小・中学校体育館の空調設備設置、 ごみの値上げは慎重に

折橋 尚道 議員



### 空調設備は検討していく、ごみ料金改定は審議を継続

**問**

夏の暑さは深刻で、学校体育館を日常的に利用する生徒の健康管理には、十分に配慮すべきである。また、避難所として指定している体育館の機能強化としても、空調設備は必要である。

国は「空調設備整備臨時特例交付金」を用意して学校体育館への設備導入支援を行っているので、交付金を利用して整備すべきではないか。

**答**

**町長** 長寿命化改良検討委

員会の協議では、体育館に空調設備を整備する意見がなかったため、長寿命化改良工事では整備しない判断をした。

しかし、整備について国が時限的に補助制度を創設し、避難所となる学校体育館への空調設備の整備を奨励していることを鑑み、本町の避難所としての機能の考え方を整理したうえで、検討していく。

**問**

急激なごみ手数料値上げは、事業者等に大きな負担となる。リサイクルやゴミの発生抑制を促しながら、段階的にすべきと思うが。

**答**

**町長** 廃棄物減量等推進審

議会では、受益者負担の適正化の観点から、ごみ処理に要する経費を基に1キロ当たり手数料単価を29円から34円の間で協議している。

物価高騰や人件費の高騰などの状況で、大幅な値上げについて懸念を示す意見がある。

手数料改定額については今後も審議を継続していく。



湯本小学校体育館



工事中の環境センター



## 湯本地域のドクターヘリの 離着陸場の取り組みを！



村野 由紀子 議員



### 町

代替地を選定中、鋭意努力する

**問** 町内のドクターヘリの離着陸場の状況は。

**答** **町長** 神奈川県ドクターヘリ運営調整委員会の指定を受けている臨時離着陸場は宮城野・強羅地域に2ヶ所、仙石原地域に1ヶ所、箱根地域に1ヶ所の計4ヶ所です。令和5年が29件、令和6年が20件、令和7年7月現在12件。

**問** 使用出来ない離着陸場の対応は。

**答** **町長** 湯本茶屋テニスコートは運営調整委員会により基準が見直され、安全上の理由で使えない。

旧湯本中学校校庭のグラウンドは東京電力による高圧電線の鉄塔の更新工事に伴い、社会福祉協議会職員駐車場が使用できなくなり、グラウンド内を仮設駐車場として使用。更新した鉄塔の高さが更に高くなり、50メートルを

超えており、防災対応基準における周囲の障害物の高さを超えているため、グラウンドが元に戻っても臨時離着陸場の指定は難しいとの回答。

**問** 現在の対応と今後の取り組みは。

**答** **消防長** 湯本地域で重症の傷病者が発生したときは、小田原市立病院へ救急搬送（基地病院の東海大学病院から概ね15分で飛来。救急車による湯本から小田原市立病院への平均搬送時間は10分から20分）は大きな差は生じていないと考える。状況に応じて小田原市内の離着陸場から高度救命救急センターへドクターヘリで搬送する。

現在も代替地を選定中、臨時離着陸場の指定に向けて鋭意努力する。



## 宿泊税導入に向け、入湯税、 固定資産税超過課税などの 税体系の整理方針は



鈴木 美貴 議員



### 町

改めて財源不足を算出し、対応を決定していく

**問** 令和10年4月をめぐに、宿泊税の導入が検討されているが、入湯税や固定資産税超過課税との税体系の整理が課題となるが、町の整理方法などについて伺う。

**答** **町長** 「観光まちづくりの充実・維持に係る財源のあり方に関する検討会議」から、中間報告書の提出を受け、宿泊税導入の検討を表明した。平成28年度以降、幅広い方から超過課税をご負担いただきながら、行財政運営を行っているが、なお財源不足が拡大する見込みである。観光関係の支出の財源には、使い道が決められている入湯税や、ふるさと納税があり、宿泊税導入に際しては、制度内容以外に使い道や充当先を含め、整理していく必要があると考える。

**問** 入湯税が40年以上、見直されなかった理由は。

**答** **企画課長** 今回の検討会議でも検討したが、増加傾向にある民泊をはじめ、対象外の宿泊施設利用者を含めた、幅広い観光客から負担をいただくことができる点などから、入湯税の超過課税より、宿泊税を中心に検討することとなった。

**問** 民泊などに宿泊する観光客も増えているが、町民や帰宅困難者への水や食料品の備蓄について。

**答** **総務防災課長** 令和6年度の更新で、水・食料・毛布を4500名分に増やしたが、引き続き、検討を進めていく。



町の備蓄品



## 移住定住と人口流出問題について



丸子英人 議員



### 町 ニーズを把握し様々な角度から人口問題に取り組む

**問** 6月定例会において街の魅力を確認したが、その魅力を生かした移住定住の各施策と定住人口の流出問題について町の対応を伺う。

**答** **町長** 移住定住施策に限ることなく、住まい、子育て、医療、買い物、交通など全ての面において、住み続けたいと思えるよう、町の魅力を全体的に底上げしていかなければならない。

定住人口については、その減少が地域経済や地域の活力の衰退を招く直接の原因につながるため、町を維持するうえでの最重要課題と認識している。

町の人口動態としては社会増が多い年もあり、減少傾向こそ続いているものの何とか踏みとどまれていると考えている。就労で新たに町に住む若者が多いことは認識しており、彼らが住み続けることを選ぶための課題解決に取り組む。

住宅問題としては空き家の売り手・貸し手と買い手・借り手のミスマッチ解消のため、空き家バンクの更なる拡充を進める。

**問** 町の魅力について、今定例会までに新たな取り組みがなされているか。

**答** **観光課長** 湿生花園の取り組みとして「苔テラリウム」など、参加者が自分で作るイベントを拡充している。

これらの取り組みが交流人口、関係人口の拡大につながることを考えている。



箱根町空き家バンクのホームページ

## 働き方改革をどのように捉えているか



勝俣剛一 議員



### 町 働く場として魅力ある町にする

**問** 働き方改革が施行され、労働課題として「労働時間の是正」、「正規・非正規間の格差解消」、「多様な働き方の実現」の三本柱で成り立っているが、町はどのように捉え実践しているのか。

**答** **町長** 行財政改革アクションプランにおいてワーク・ライフ・バランスの推進を掲げており、多様な働き方のための取り組みとして、テレワークやログチャットといったツールの導入や、在宅勤務等手当の新設、部分休業や子供の看護休暇の制度の拡充など、子育てや介護を行う職員の両立しやすい環境整備等、本町が働く場として魅力ある町になるよう取り組んでいる。

**問** 他の自治体では、職員の慢性的な時間外勤務を是正するため、窓口の開庁時間等の短縮を行っている自治体もある。そのようなことを

検討されているのか。

**答** **総務防災課長** 現在、庁内の間が議題に上がっており、まずは各窓口の時間帯ごとの来客状況の調査を行っている。

この調査の結果に加え、住民票や印鑑証明等のオンライン交付や各種電子申請など、庁舎窓口外での業務の取り扱いを進めているところである。

住民の利便性の観点等も踏まえながら、検討していきたい。

主要項目	施策の名称	実施年度	進捗状況	効果
重点項目	4-働き方改革の推進	令和5年度	計画通り実施	サービスの向上
実施内容	ワークライフバランスの推進 職員の長時間労働の防止、心身の健康の確保を図ることが目的である。また、業務の効率化を図ることで、住民サービスの向上を図る。具体的には、テレワークの推進、部分休業の実施、子育てや介護の支援などを行う。また、業務の効率化を図ることで、住民サービスの向上を図る。具体的には、テレワークの推進、部分休業の実施、子育てや介護の支援などを行う。			
進捗状況	令和5年度3月現在、部分休業の実施、子育てや介護の支援などを行う。また、業務の効率化を図ることで、住民サービスの向上を図る。具体的には、テレワークの推進、部分休業の実施、子育てや介護の支援などを行う。			

箱根町行財政改革アクションプランから一部抜粋



物価高騰で苦しんでいる町民の  
ために消費税減税を



山田 和江 議員



町  
いたずらに消費税を廃止しろ、減税しろと国へ求めて  
いくつもりはない

**問** 長引く厳しい物価高騰が住民の暮らしと営業を脅かしている。共産党が実施した「町民アンケート」では、約8割の人が「生活が苦しくなった」と回答しており、苦しくなった理由の第1位は物価高騰となっている。

そして、参院選後の世論調査では、国民の75%が消費税の減税・廃止を求めていると報道されている。当町でもその声は多い。

町長は住民生活を守るために国に対して消費税の減税を働きかけるべきだ。

**答** 町長 現在、消費税は社会保障財源化されており、社会保障制度を維持するためにしっかりと活用されている。

先日、参院選では消費税の減税を主張する政党、候補者がいたが、代替財源の議論がなく、闇雲に減税すればよ

いと言っているように聞こえてしまい、誰もが何らかの恩恵を受けている社会保障制度をどのように維持していくのかという大きな問題が抜け落ちている状況では、国に対し消費税の減税を働きかけるような無責任な発言はできない。

**問** 事業者の中には分割納付している方や、消費税のために働いているようなものだと聞いている方もいる。

**答** 町長 町民が安心して暮らしていくために消費税は欠

ことのできない財源。いたずらに消費税を廃止しろ、減税しろと国へ求めていくつもりはない。



消費税減税の署名をする人

議員別議案賛否一覧

下記の議案採決表は賛否が分かれた議案のみの掲載をしています。その他の議案採決はすべて全員賛成で議決されました。

議案番号	議 案 名	議決結果	山田和江	鈴木美貴	勝俣陽二	佐藤章子	川口延明	勝俣剛一	丸子英人	村野由紀子	勝俣泰彦	稲葉親太郎	遠藤秀則	折橋尚道	沖津弘幸	山田成宣
49	箱根町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
53	令和7年度箱根町一般会計補正予算（第2号）	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
54	令和7年度箱根町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
55	令和7年度箱根町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
60	工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—

※ ○：賛成 ×：反対 欠：欠席 —：議長は採決に参加しません。

議案の詳細等につきましては、こちらをご覧ください。



(9月定例会)



(10月臨時会①)



(10月臨時会②)



## 9月定例会（8月26日～9月1日）

議決件数（21件）

## 条例改正（4件）可決

- 第49号 箱根町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 第50号 箱根町職員の育児休業等に関する条例及び箱根町職員の勤務時間及び休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 第51号 箱根町議会議員及び箱根町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 第52号 箱根町移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

## 補正予算（5件）可決

第53号 令和7年度箱根町一般会計補正予算（第2号） 補正額 4億718万4千円

主な内容	電子計算処理推進事業追加・財源内訳更正	105万1千円	庁舎施設等整備事業追加	6,040万1千円
	過年度過誤納還付金追加	600万円	財政調整基金積立金追加	2億9,030万1千円
	賦課徴収経常経費追加	596万2千円	戸籍住民基本台帳経常経費追加	85万7千円
	予防経常経費追加	1,957万9千円	誘客宣伝事業追加	150万円
	観光施設経常経費追加	129万9千円	学校施設長寿命化事業	1,800万円
	中学校管理経常経費追加・更正減	155万2千円	ICT活用教育推進事業追加	68万2千円

第54号 令和7年度箱根町国民健康保険特別会計補正予算（第1号） 補正額 102万8千円

主な内容 神奈川県町村情報システム共同事業組合負担金追加

第55号 令和7年度箱根町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号） 補正額 3,500万円

主な内容 神奈川県町村情報システム共同事業組合負担金追加  
後期高齢者医療広域連合納付金追加

第56号 令和7年度箱根町介護保険特別会計補正予算（第1号） 補正額 1,715万円

主な内容 第1号被保険者保険料還付金追加

第57号 令和7年度箱根町公共下水道事業会計補正予算（第2号） 補正額 △1,088万円

主な内容 国の交付金が要求額を下回ったことに伴う、不足財源を起債で補うこととする予算財源の更正

## 決算認定 2件

第58号 令和6年度箱根町水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について

第59号 令和6年度箱根町公共下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について

## 第60号、61号 工事請負契約の締結 2件 可決 ※①件名、②落札業者、③契約金額

- ①（仮称）温泉地域診療所建設事業 温泉地域診療所建設工事 ②株式会社勝保組 ③1億8,205万円
- ①総合保健福祉センター整備事業 プール系統空調機器更新工事 ②アソー熱工業株式会社 ③7,700万円

## 工事請負契約の一部変更 2件 可決

第62号 工事請負契約の一部変更について

庁舎施設等整備事業 旧観光物産館・旧消防湯本分署建物解体工事に、追加の工事が必要になったことから、工事請負契約の金額を変更。  
当初金額 1億1,077万円 → 変更後 1億6,968万6千円

第63号 工事請負契約の一部変更について

学校施設長寿命化事業 湯本小学校校舎屋内運動場長寿命化改良工事に、追加の工事が必要になったことから、工事請負契約の金額を変更。  
当初金額 16億3,900万円 → 変更後 16億8,810万4千円

## 人事案件 6件 同意

第64号 教育委員会委員の任命について

青山 ふみさん（元箱根在住）（新任）

第65号 温泉財産区管理会の財産区管理委員の選任について

上野欽一さん、金子義明さん、安藤雅章さん、大場脩一さん、大澤和雄さん、加藤修司さん（再任6名）、鈴木潔さん（新任1名）

第66号 宮城野財産区管理会の財産区管理委員の選任について

瀬戸豊文さん、中村雅昭さん（再任2名）、山田正さん、中村克明さん、勝俣立美さん、播摩和幸さん、勝俣隆弘さん（新任5名）

第67号 仙石原財産区管理会の財産区管理委員の選任について

岩本節男さん、市川毅さん、崎村康實さん（再任3名）、高橋俊雄さん、勝俣望さん、井手幸彦さん、田上光一さん（新任4名）

第68号 蛸川財産区管理会の財産区管理委員の選任について

安藤道宣さん、村田宣男さん、菅井清登さん、土屋克夫さん、工藤徳男さん、阿部佳信さん、川井美津久さん（再任7名）

第69号 人権擁護委員候補者の推薦について

勝俣 仁さん（二ノ平在住）（再任）

※議案第53号、62号は所管の総務企画観光常任委員会に付託され、審査の対象を庁舎施設等整備事業の旧観光物産館・旧消防湯本分署建物解体工事の案件に限定し、教育福祉環境常任委員会との合同審査として会議を開き、町当局の出席を求め、会期中に慎重に審査を行いました。

10月臨時会①  
(10月2日)

## 人事案件

第70号

監査委員の選任

9月29日に任期満了となった勝俣剛一議員の後任として、山田成宜議員を監査委員に選任することに同意しました。



## 10月臨時会②（10月14日～16日）

## 補正予算 1件 可決

第71号 令和7年度箱根町一般会計補正予算（第3号） 11億1,606万2千円

主な内容 ふるさと納税促進事業…5億3,350万円 財政調整基金積立金追加…5億6,650万円  
観光振興経常経費追加…106万2千円 道路維持経常経費追加…1,100万円 河川総務経常経費追加…400万円

## 決算認定

○令和6年度箱根町一般会計及び9特別会計歳入歳出決算の認定について

さらに審査が必要と認められたため、決算特別委員会を設置し付託され、閉会中の継続審査となっています。

## 議会議事案件 3件 可決

○広域行政調査特別委員会設置に関する決議

近隣市町との広域行政に関する諸課題について調査・研究を行うことについて決議しました。

○行財政改革調査特別委員会の設置に関する決議

行財政改革に係る財源確保等の調査・研究を行うことについて決議しました。

○議会改革等推進特別委員会の設置に関する決議

議会の公正性・透明性を確保し、町民に開かれた議会、町民参加を推進する議会、町民に信頼される議会を目指し、さらなる議会改革を推進することについて決議しました。




# 新議員の顔ぶれ

## 町政に反映します！

任期  
令和7年9月30日  
～  
令和11年9月29日

氏名上の丸数字は議席番号  
①住所 ②電話番号 ③党派  
④所属会派 ( )内は当選数  
⑤趣味 ⑥抱負等

**4** まるこ  
**丸子 英人** ひでと  
議員




①仙石原450-2 T・Kハイム1D  
②83-9044  
③無所属  
④至誠会 (2回)  
⑤旅行、歴史調査  
⑥資料やデータに基づく、根拠のある議会議員活動に努めます。

**5** かつまた  
**勝俣 陽二** ようじ  
議員




①仙石原1069  
②83-9343  
③無所属  
④緑風クラブ (2回)  
⑤一人旅 (東北地方の秘湯での湯治)、ウォーキング、読書「論語」  
⑥「一日一生、日々元旦」  
2期目については、地に足をつけ「あなたの声を、町政へ。」をモットーに、しっかり町民の声に耳を傾け、議員としての仕事にこだわりを持ち続けながら邁進していきます。

**6** かわぐち  
**川口 延明** のぶあき  
議員



①箱根175  
②83-6208  
③無所属  
④緑風クラブ (4回)  
⑤山歩き、旅行  
⑥・箱根をもっと前へ  
・観光地箱根が世界の観光地の手本となるようにしたい  
・高齢者が安心して暮らせるまちづくりに努力。

**10** かつまた  
**勝俣 泰彦** やすひこ  
議員




①仙石原1111  
②84-8148  
③無所属  
④至誠会 (3回)  
⑤ゴルフ、音楽鑑賞  
⑥一期一会、初志貫徹、継続は力なり

**11** おきつ  
**沖津 弘幸** ひろゆき  
議員



①湯本698-1  
②85-6648  
③無所属  
④至誠会 (10回)  
⑤歴史、旅行  
⑥・安心して暮らせる町に  
・「オール箱根」もてなしを世界へ  
・住民に最も頼りにされる議会  
・至誠・感謝

**12** むらの  
**村野由紀子** ゆきこ  
議員



①仙石原359-5  
②84-4545  
③公明党  
④至誠会 (6回)  
⑤書道、金時山登山  
⑥・6期目も、感謝の気持ちを忘れずに議会活動・町民相談に取り組めます！  
・さらに地域包括ケアシステムを充実させ、人生100年時代に対応できるよう挑戦します！  
・これからも皆様の声を箱根の未来に繋げてまいります！



# 町民の代表12人

## 『皆さんの声』を



1

やまだ  
**山田 和江**  
議員

- ①宮城野310
- ②82-1792
- ③日本共産党
- ④無会派（11回）
- ⑤料理研究、ハイキング
- ⑥選挙でかかげた公約実現のため  
住民の皆さんと力を合わせ「住  
民こそ主人公」のまちづくりを  
めざしてがんばります。そして  
「観光立町箱根」の礎は「平和」  
です。憲法9条を守るため全力  
をつくします。



2

かつまた  
**勝俣 建吾**  
議員

- ①湯本茶屋115
- ②85-6016
- ③無所属
- ④緑風クラブ（1回）
- ⑤ウォーキング、旅行、演劇
- ⑥みなさまから培った「おかげさ  
ま」の心を基盤に箱根町をより  
住みやすく生き生きと暮らせる  
町、住民一人ひとりが素敵な笑  
顔になれるまちづくりを目指し  
ます。



3

すずき  
**鈴木 美貴**  
議員

- ①湯本77-1 小川ハイツ102
- ②85-8041
- ③無所属
- ④無会派（2回）
- ⑤料理、スポーツ観戦
- ⑥初心忘るべからず



7

やまだ  
**山田 成宣**  
議員

- ①元箱根110-244
- ②83-5006
- ③無所属
- ④至誠会（5回）
- ⑤野球、ゴルフ
- ⑥・愛される観光地を目指して  
・オンリーワンの郷土箱根の為  
にまちづくりを！！



8

いなば  
**稲葉親太郎**  
議員

- ①強羅1320-671
- ②86-0222
- ③無所属
- ④至誠会（5回）
- ⑤ゴルフ、魚釣り、読書（歴史物）
- ⑥先憂後楽…天下の憂に先んじて  
憂い、天下の楽に後れて楽しむ  
（民衆が心配するより先に心配  
し、民衆が楽しんだ後に楽しむ）  
宋の范仲淹の名文  
私達の愛する郷土箱根の自然  
環境の保全と住まう方達に尊ば  
れるまちづくりを目指します。



9

おりはし  
**折橋 尚道**  
議員

- ①宮ノ下310
- ②82-2654
- ③無所属
- ④至誠会（7回）
- ⑤サッカー、スキューバダイビン  
グ、DIY、洋ラン作り
- ⑥志操堅固



## 新しい議会構成決定！！

平素より町議会に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

私たちは、議員各位のご推挙をいただき、第41代の議長並びに副議長に就任いたしました。身に余る光栄とともに、責任の重さを痛感しております。

議長・副議長として職務の遂行に全力で傾け、公正かつ円滑な議会の運営にいっそう努力してまいります。

今後も続く可能性がある物価高騰等により、皆様の暮らしに負担増、生活費の見直し、将来への不安、そして地域経済と多岐にわたる影響が出ています。

これからも、状況の変化を見ながら町民の暮らしと地域経済の双方を支援するため調査・継続・強化してまいります。

町民の皆さまから最も頼りにされる議会の実現に向けて議員一同、一丸となって取り組んでまいりますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。



議長  
村野 由紀子

副議長  
稲葉 親太郎

## 常任委員会の新しい構成

常任委員会は、本会議の限られた時間で十分に審議し、結論を出すことが難しい議案を、担当となる常任委員会に付託できるよう、議会の予備的審査機関として設置されています。

当町では2つの常任委員会があり、議員は必ずどちらかの委員会に所属する必要があります。

また、任期は2年となっています。

### 総務企画観光常任委員会

新たに構成されました委員6名です。

本委員会は、町政の基盤を担う総務・企画・観光など、幅広い分野を所管しており、関係各課等の皆さまのご指導とご協力を賜りながら調査研究をし、委員会運営に全力で取り組んでまいります。

いずれの分野も、町の将来を見据えた持続可能な発展のために重要な役割を果たすものであり、町民の視点を大切にしながら、慎重かつ活発な審議を行い、公正・円滑な委員会運営に努め、より良い町政の実現に寄与してまいります。



左から 勝俣建吾 勝俣陽二 委員長 勝俣泰彦  
副委員長 鈴木美貴 村野由紀子 折橋尚道

委員長 勝俣 泰彦



## 教育福祉環境常任委員会

改選に伴い議員定数が2名減となった体制でスタート、教育福祉環境常任委員会のメンバー構成も6名となりました。

現時点でも当町の抱える課題は年を越すごとに増え、また、難しい内容となっております。

町長の掲げる「住民サービス」の向上などをしっかりと見据え、行政と共に歩まなければなりません。そのためには委員による町の状況把握を怠ることなく、また事柄の共有をしっかりとし、対応してまいります。そして町民の皆さまが安心して生活できるまちづくりを進めて行きます。

委員長 川口 延明



左から、稲葉親太郎 沖津弘幸 委員長 川口延明  
副委員長 丸子英人 山田和江 山田成宣

## 議会運営委員会

議会運営委員会は、議会を円滑、効率的に運営するために設置されています。

議会の日程や、会期、議案、一般質問の取り扱いなどを議会招集前に協議します。

ほかにも議会の会議規則や、委員会に関する条例等に関する事項の調査を行い、陳情等も審査します。

任期は常任委員会と同じ2年です。



左から、丸子英人 鈴木美貴 委員長 折橋尚道  
副委員長 川口延明 勝俣泰彦 山田和江

## 議会選出町行政委員等一覧表

名 称	議 員 名	選 出 区 分
青少年問題協議会	丸子英人	教福環常任委員 1 人
民生委員推薦会	川口延明、山田成宣	教福環常任委員長及び教福環常任委員 1 人
都市計画審議会	折橋尚道、川口延明 沖津弘幸	総企観常任委員会から1人 教福環常任委員会から2人
観光美化推進会議	村野由紀子、稲葉親太郎 勝俣泰彦、川口延明	正副議長及び各常任委員長
交通安全都市推進協議会	村野由紀子、稲葉親太郎 勝俣泰彦、川口延明	正副議長及び各常任委員長

○その他

(財) 箱根町観光協会	[評議委員] 勝俣泰彦	総務企画観光常任委員長
箱根町国際交流協会	[理 事] 村野由紀子	議 長



議

員

活

動

報

告



皆さんの日常的な活動に参加し、報告していきます。情報をお待ちしています！



8/24

### はこねっこ「みまもるーむ」

子育てシェアタウン事業、はこねっこ「みまもるーむ」が、さくら館で行われ、お祭りをテーマに、射的、輪投げ、段ボールフリスビーで遊び、うちわづくりのワークショップを体験したり、参加者全員で食事をして、最後は、お菓子釣り&駄菓子店で買い物をし、子どもたちは大喜びでした。

(鈴木美貴)



8/5

### SUMMER SNACK PARTY IN YUMOTO

山崎集会所で、外国籍の方たちと地域の人とのコミュニティづくりとして、初の交流イベント、「SUMMER SNACK PARTY IN YUMOTO」が、箱根町社会福祉協議会主催で開催され、今回はネパールで人気の料理をネパールの人たちと一緒に作り、出来上がった料理を食べ、交流を図りました。

(鈴木美貴)



8/31

### 宮城野うすい自治会地域防災訓練

午前9時から熱い中、宮城野サニーパーク入口の町道と接する、やや広い道路上にて、宮城野うすい自治会佐野会長を筆頭に箱根町消防第6分団団員や防災士の指導の下、自治会会員男女約50名による地域防災訓練が行われました。

内容は、避難テントの設営から始まり、水が入っている消火器を使用した的当て、エンジンポンプを使用した放水訓練、各エンジン機器の作動確認及び炊飯訓練を行い、温かいご飯とレトルトカレーをいただき、午後1時には、終了いたしました。

(稲葉親太郎)



8/25

### 星槎大学箱根キャンパスで ネパールのティージ祭開催

仙石原の星槎大学箱根キャンパスで、ネパールの女性たちが「幸福と家族の繁栄」を願って祝う有名なヒンドゥー教の祭りの一つ「ティージ」が開催され、ネパールの人や地域の人が集まり、ネパールの音楽や踊り、食文化に触れ、夜まで賑わいました。

(村野由紀子)







9/11

### 第67回箱根町敬老会

湯本富士屋ホテルにて敬老会が開催されました。町内各地区から300名近くの参加者が一堂に会して、長寿のお祝いと共に老人福祉功労者表彰、町内各団体による演芸、大塚製薬株式会社による講話も行われました。

(丸子英人)



10/3

### 温泉地域診療所建設工事説明会

新しく温泉地域に開設される診療所の建設関係に関する地域説明会が開かれました。工事場所は宮ノ下397-1番地、期間は7年10月上旬～8年7月末予定として、工事内容と施設構造や診療所の配置、工程など資料に沿って説明がありました。参加者からは、施設内容に関する事と、出入りする工事車両の安全や騒音などの質問があり、保険健康課並びに設計事務所・施工業者からの詳しい説明を受けました。

(折橋尚道)



10/10

### 令和7年度第3回箱根町 観光まちづくりの充実・維持に係る 財源の在り方に関する検討会議

観光事業関係者と住民代表者、学識経験者を委員として、宿泊税の導入について議論を進める会議が行われました。事業者の考え方と住民の想い、税に対する考え方について、それぞれの立場から意見が交わされていました。

(丸子英人)

9/1

### 湯本小学校の学校長寿命化工事の進捗状況を確認！

湯本小学校の学校長寿命化工事が進む中、2学期を迎え、工事の進捗状況を確認する為、視察を行い、児童の登校にあわせて、校門に立っている校長先生と一緒に登校の様子を見ながら、挨拶を

行いました。

校舎内は給食室も含めほぼ完成し、残すはエレベーターと外回りで、9月末に工事が終了します。

(鈴木美貴)



9/25

### 2025 健康・福祉フェスティバル

健康と福祉について、楽しく知ることができるイベントとして、町内外の団体が出展し、開始から多くの方々が来場し各コーナーには、景品を貰う為に必要なスタンプを集める人で賑わっていました。

午後の社会福祉協議会顕彰式では、6名の方が表彰を受け、「元気に過ごす健康入浴と水分補給のポイント」の講演会后、いきいきHAKONE体操で終了しました。

(鈴木美貴)



10/4

### シカと箱根の自然展

森のふれあい館において特別展示「シカと箱根の自然」が始まりました。シカが増えたことによる影響は意外なところにも表れるという気付きが得られる展示内容です。展示期間は来年3月8日までとなっています。

(丸子英人)



# 箱根各地域体育会 秋の運動会特集



9/28

## 宮城野地域健民太会

去る9月28日日曜日午前10時開会、暖かい中、箱根の森小学校グラウンドにおいて、宮城野体育会、宮城野地域自治会連合会会員など大勢が参加する中、健民祭が開催されました。この大会の名誉会長である勝俣町長も競技に参加し、事故も無く円滑に行われました。（稲葉親太郎）



9/28

## 湯本町民運動会

湯本小学校長寿命化改良工事の影響で、運動場が使用できない為、昨年、今年と屋内運動場での開催となり、新種目の「ボッチャ」を取り入れたところ、参加した子どもから高齢者まで、誰もが簡単に行え、大いに盛り上がりました。（鈴木美貴）



10/5

## 温泉地区健民祭

今年から天候に左右されないとして、毎年恵明学園体育館にて開催することになりました。競技内容も体育館に合わせて過激な競技はなくなり、参加者のみなさん和気あいあいとした雰囲気の中でも真剣に競技に取り組んでいました。（折橋尚道）



9/6

## 箱根地域健民祭

箱根地域の健民祭は、毎年他地区に先駆けて行われます。

今年も晴天で汗ばむ中、地域の幼稚園児から年配者までが「楽しく汗をかいて、みんなと触れ合おう」の気持ちをもって充実したひと時を過ごしました。

（川口延明）



10/5

## 仙石原地域健民運動会

仙石原地域健民運動会が星槎箱根キャンパスグラウンドで開催されました。前日に雨が降り天候の心配がありましたが、雲間から青空が見える空のもと、会場は競技ごとに参加者皆様の掛け声や歓声に包まれていました。

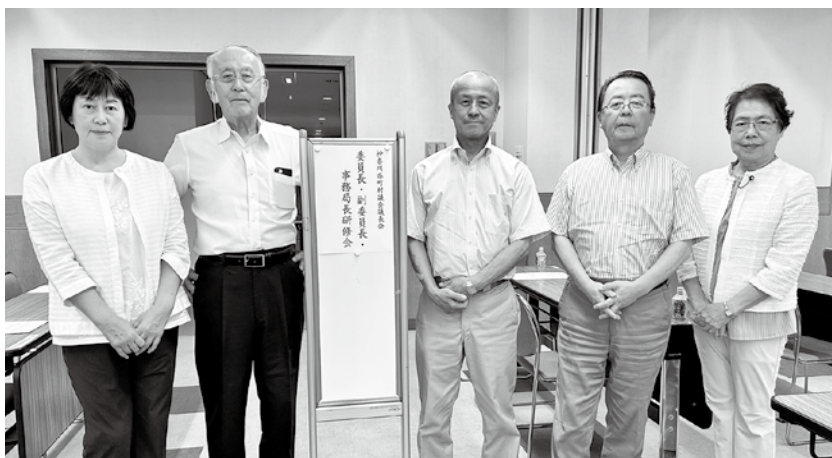
（丸子英人）





## 神奈川県町村議会議長会「委員長・副委員長・事務局長研修会」

総務企画観光常任委員会 委員長 勝俣 泰彦



本研修会は神奈川自治会館において、町村議会議員及び議会事務局長の計91名、箱根町からは、各委員会の常任委員会委員長及び副委員長、事務局長の6名が参加した。

研修会のテーマは、「議会改革のための委員会活動」について、「議会への意識改革」「議会の組織」「委員会の意義」「委員会の限界」「委員会と政策」「議会と職員」「委員会と職員」「議会・委員会と条例」「議会・委員会と予算・決算」の9項目について、東京大学大学院金井教授の講義を受けた。

「議会への意識改革」においては、地方という言葉は中央から見た表現であり、地方議会と呼ばず、「自治体議会」と言う考え方であり、地域社会や住民から見た表現では「地方」とはならないとの説明があった。委員会と政策では、課題設定や政策立案が必要であり、問題提起や何をを目指すべきかを明らかにすることが重要であることを再認識させられた。

議会改革のための委員会活動は、継続的な取り組みや改善が必要であることを学ぶと同時に、今後は本研修資料の内容を礎に更なる資質の向上を図りつつ、議会改革のための委員会活動を推進していきたい。

### 今後の議会の予定

#### 決算特別委員会開催日

**11月4日(火)、5日(水)、11日(火)**

#### 12月定例会開催日 (予定) 本会議

**11月28日(金)、12月4日(木)、12月9日(火)**

※12月定例会開催日については、11月20日(木)開催の議会運営委員会において決定いたしますので、変更となる場合があります。

詳しくは、議会事務局(☎85-9570)までお問い合わせいただくか、町議会ホームページの議会カレンダーをご覧ください。





# 箱根町百景めぐり



## 箱根竹 開花之碑



古くは煙草のキセルの材料として多用されてきた箱根竹。普通のササに見えますが分類上はササ類メダケ属アズマネザサの変種と位置付けられ、現在箱根山中以外では栃木県那須茶臼岳付近や標高の高い冷涼な地域で植生が確認されています。

大正12年(1923年)に発生した関東大震災からの復興において、木造家屋の建材(土壁の中の骨組み材)としても大いに利用された箱根竹ですが、昭和8年(1933年)頃箱根全山にマナーに開花し、約2年のうちに200町歩(1町歩=約1ヘクタール)が枯れてしまいました。同時期に箱根山中でネズミが大発生し農林業に大きな被害が出たことから、その歴史を後世に伝えようと建てられた石碑が「箱根竹開花之碑」です。

この石碑は箱根町箱根と仙石原の2か所に建てられていますが、それだけ影響が大きかったと伺い知ることができます。

現在箱根竹は駒ヶ岳や芦ノ湖周辺、十国峠付近に群生が見られます。  
(丸子英人)

仙石原の碑文は「箱根全山に自然繁茂せる篠竹は舉村唯一の産業資源たり然るに昭和八年春より開花結實し漸次其の範圍越広め同十年秋に至里村内全面積約二百町歩悉く枯死す時偶野鼠の繁殖甚しく竹食い盡して植林及農産物に被害を及ぼし縣當局の援助を受け駆除に務む聊録して之れ越傳ふ昭和十一年十月廿日 仙石原村」と書かれています。



箱根町箱根の箱根竹開花之碑  
(国道1号線駒形神社入口の信号交差点角)



仙石原の箱根竹開花之碑  
(国道138号線小塚入口バス停より  
宮城野方面に約500メートル)

## 広報広聴委員会



(左から) 丸子英人、副委員長 折橋尚道、委員長 鈴木美貴、  
稲葉親太郎 川口延明

9月に行われた町議会議員選挙で、議会構成が代わり新たな任期が始まりました。

議会として、町民の皆さまの声に耳を傾け、開かれた議会を目指してまいります。

本号では、9月定例会の内容や新議員の紹介、議員活動の様子などを掲載しております。

新聞や書籍など紙に印刷された文字媒体の利用率が低下傾向のなか、一人でも多くの方が手に取り読んでいただき、町政への関心を深めていただけるよう、これからも「町民にわかりやすく、身近に感じていただける議会だより」を目指して、工夫と改善を重ねてまいります。

引き続き、ご意見・ご感想をお寄せくださいますようお願い申し上げます。

広報広聴委員長 鈴木美貴